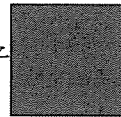


様式第1号（第2条関係）

令和5年3月31日

恵那市長
小坂 喬峰 様
(恵那市議会議長経由)

恵那市議会議員 平林 多津子



交付請求書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求
します。

記

政務活動費請求金額 90,080 円

ただし、 令和4年 4月分～ 令和5年 3月分



様式第2号(第2条関係)

令和5年3月31日

恵那市議会議員
千藤 安雄 様

恵那市議会議員 平林 多津子

収支報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和4年4月分～令和5年3月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 90,080 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	55,680	行政視察など
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	34,400	
合 計	90,800	

様式第3号(手引き第4章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 平林 多津子

(令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで)

単位(円)【 1-1 】

日付		整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
7	19	1	研修費	自治体学校参加費	14,000	14,000	106,000
7	19	2	研修費	自治体学校宿泊費	16,000	16,000	90,000
7	23	3	研修費	交通費 (恵那⇄松本)	7,680	7,680	82,320
7	24	4	資料購入費	書籍代	1,400	1,400	80,920
10	31	5	研修費	経済建設委員会 宿泊費	8,000	8,000	72,920
11	2	6	研修費	経済建設委員会 宿泊費	10,000	10,000	62,920
3	16	7	資料購入費	日本教育新聞 購読料	33,000	33,000	29,920
合計					90,080	90,080	29,920

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第6号（第5条関係）

支出伝票

金額 14,000 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年3月31日

恵那市議会議員 平林 多津子

- 1 支出先 株式会社日本旅行ソリューション事業本部
- 2 支出年月日 令和4年7月19日
- 3 支出の項目 研修費
- 4 支出の用途 第64回自治体学校 in 松本 参加費
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号 (第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	研修費		
整 理 番 号	1	議員名	平林 多津子		
支出の按分の状況	(按分の内容)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 14,000円			
領収書の補足説明	第64回自治体学校 in 松本参加費				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 書

No. 4534-006276-0002739489-001
発行日：2022年7月19日

ご氏名 恵那市議会議員 平林 多津子

様

¥14,000 -

但し 第64回自治体学校 in 松本 参加費として

株式会社日本旅行ソリューション事

支出伝票

金額 16,000 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年3月31日

恵那市議会議員 平林 多津子

- 1 支 出 先 株式会社日本旅行ソリューション事業本部
- 2 支出年月日 令和4年7月19日
- 3 支出の項目 研修費
- 4 支出の使途 第64回自治体学校 in 松本 宿泊費
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第 5 号（第 5 条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 4 年度	項 目	研修費
整 理 番 号	2	議員名	平林 多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 16,000円	
領収書の補足説明	第64回自治体学校 in 宿泊費		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 書

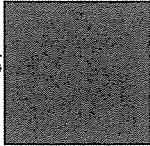
No. 4534-006276-0002739489-003
発行日：2022年7月19日

ご氏名 恵那市議会議員 平林 多津子 様

¥16,000-

但し 第64回自治体学校 in 松本 宿泊費として

株式会社日本旅行ソリューション事



支出伝票

金額 7, 680 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年3月31日

恵那市議会議員 平林 多津子

- 1 支出先 東海旅客鉄道株式会社
- 2 支出年月日 令和4年7月23日
- 3 支出の項目 研修費
- 4 支出の用途 第64回自治体学校 in 松本 交通費
恵那⇄松本 往復料金
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第 5 号（第 5 条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和 4 年度	項 目	研修費
整 理 番 号	3	議員名	平林 多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 7, 6 8 0 円	
領収書の補足説明	第 6 4 回自治体学校 in 交通費（恵那⇄松本 往復）		

領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄

駅-No 51305050 領収書-No 11
窓口-No 101

領 収 書

様

金額 ￥7, 6 8 0 円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年 7月23日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

恵那駅

現金出納社員

【駅探PICKS】人気のおすすめソーシャルレンディング

メンバー登録(無料) ログイン マイ

乗換案内▼	電車時刻表	新幹線時刻表	飛行機時刻表	バス時刻表▼	運行情報
-------	-------	--------	--------	--------	------

駅探 > 運賃・料金検索 > 松本駅から恵那駅までの運賃・料金

10分前に出発 2023年03月29日(水) 18:09出発 10分後に出発

運賃・料金 松本 → 恵那

駅や検索条件を変更して再検索できます。

検索条件を変更

1	片道	3,840円	往復7,680円 松本→恵那	1時間27分	19:07 → 20:34	乗換 0回
2	片道	1,980円	往復3,960円 松本→塩尻→中津川→恵那	2時間42分	18:25 → 21:07	乗換 1回

▶ 【駅探PICKS】人気のおすすめソーシャルレンディング

1	片道 3,840円 往復 7,680円	所要時間 1時間27分 19:07→20:34	乗換回数 0回	走行距離 119.8km	交通費を保存
IC ☒ きっぷ					
☒ 大人 ☐ こども ☒ 通常 ☐ EX予約 ☐ EX早特 ☐ EX早特21 ☐ e特急券 メール テキスト					
19:07	松本	乗車券運賃 きっぷ 1,980円			
出発		賃貸物件 中古物件			
1時間27分	しなの24号	特急料金 自由席 1,860円			
20:34	恵那				
到着		賃貸物件 中古物件			

2	片道 1,980円 往復 3,960円	所要時間 2時間42分 18:25→21:07	乗換回数 1回	走行距離 119.8km	交通費を保存
IC ☒ きっぷ					
☒ 大人 ☐ こども ☒ 通常 ☐ EX予約 ☐ EX早特 ☐ EX早特21 ☐ e特急券 メール テキスト					
18:25	松本	乗車券運賃 きっぷ 1,980円			
出発		賃貸物件 中古物件			

> 駅探の法人サービス

> 広告掲載について

運行情報

路線が登録されていません。
路線登録で登録した路線の運行情報が表示されます。

路線登録とは？

天気情報

東京駅の天気

明日
3/30
(木) 曇のち晴 19℃ / 10℃
降水確率 30%

エリアを登録すると、登録したエリアの天気情報が表示されます。

松本駅周辺の物件

賃貸	中古
	松本電気鉄道上高地線 西松本駅 徒歩6分 6.3万円(管理費等: 3,300円) 1K / 27.49m ² / 2階 / 築6年
	JR篠ノ井線 松本駅 徒歩7分 14.0万円 2SLDK / 71.39m ² / 8階 / 築15年
	JR篠ノ井線 松本駅 徒歩12分 8.7万円 2LDK / 63.09m ² / 2階 / 築28年

松本駅周辺の物件一覧を見る

不動産売却査定

AGAおすすめクリニック12選！頭毛治療の選び方や基礎知識も解説

【全16社徹底比較】ダイエットするならココだ！おすすめダイエット

支出伝票

金額 1, 4 0 0 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和 5 年 3 月 3 1 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支 出 先 (株) 自治体研究社
- 2 支出年月日 令和 4 年 7 月 2 4 日
- 3 支出の項目 研修費
- 4 支出の使途 「私たちの地方自治」書籍代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	4	議員名	平林 多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 1,400円	
領収書の補足説明	『私たちの地方自治』書籍代		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

恵那市議会 領 収 書

2022年7月24日

平林多津子 様

¥1400-

但し 『私たちの地方自治』書籍代として
上記正に領収いたしました

(株)自治体研究

連絡先：〒162-8512 東京都新宿区大塚町123-1 電話 03-3235-5941

令和5年3月31日

恵那市議会議長

千藤 安雄 様

恵那市議会議員 平林 多津子

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和4年7月23日 ～ 令和4年7月25日
- 2 研修視察先
第64回自治体学校 in 松本
 - 1日目、全体会
 - ①参院選の結果とこれからの課題
 - ②大規模災害に備える自治体の課題
 - ③リレートーク「コロナ禍最前線－住民の暮らしを支える自治体労働最前線」
 - 2日目、分科会・講座
「政府に自治体戦略と対抗軸」
講師 岡田 知弘氏
 - 3日目、全体会
特別講演「地球環境の危機と地方自治」
宮本 憲一 氏：大阪市立大学名誉教授
特別報告「社会教育から住民自治へ－松本市の取り組み」
田開寛太郎 氏：松本大専任講師
- 3 研修視察名
第64回自治体学校 in 松本
- 4 研修視察者
平林多津子、猿渡南江 （2名）
- 5 概 要
 - 1日目、全体会
 - 2日目、分科会・講座
 - 3日目、全体会
- 6 効 果
別紙報告書を参照ください。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

2022年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 平林 多津子

1. 会の名称	第64回自治体学校 in 松本 全体会
2. 開催日時	2022 年 7 月 23 日 12 時 30 分～ 17 時 30 分
3. 会場	キッセイ文化ホール・中ホール
4. 参加議員名	平林多津子 猿渡南江 (参加した議員全員の名前を書いてください。)
5. 参加人数	2名
6. 内容(目的)	① 参院選の結果とこれからの課題 中山 徹氏 奈良女子大学教授 ② 大規模災害に備える自治体の課題 室崎 益輝氏 神戸大学名誉教授 ③ リレートーク「コロナ禍最前線—住民の暮らしを支える自治体労働最前線」 ☆ 疲弊の日々だからこそ前を向いて—コロナ対応病院の実態 中山恵美子氏 静岡自治労連医療部担当 ☆ コロナ禍を通して考える名古屋市の保健師活動 塩川智代氏 名古屋市職員労働組合副委員長 ☆ 労働組合と住民、専門家との共同で吹田市市民課業務委託計画を撤回

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 平林 多津子

1. 会の名称	第64回自治体学校 in 松本 「分科会・講座」
2. 開催日時	2022 年 7 月 24 日 9 時 30 分～16 時 00 分
3. 会場	松本市勤労者福祉センター・あがたの森
4. 参加議員名	平林多津子 猿渡南江 (参加した議員全員の名前を書いてください。)
5. 参加人数	2 名
6. 内容(目的)	講座 7 「政府に自治体戦略と対抗軸」 講師 岡田知弘氏 詳細は別紙

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 平林 多津子

1. 会の名称	第64回自治体学校 in 松本 全体会
2. 開催日時	2022 年 7 月 25 日 9 時 15 分～ 11 時 40 分
3. 会場	キッセイ文化ホール・中ホール
4. 参加議員名	平林多津子 猿渡南江 (参加した議員全員の名前を書いてください。)
5. 参加人数	2名
6. 内容(目的)	特別講演 「地球環境の危機と地方自治」 宮本憲一氏 大阪市立大学名誉教授 特別報告 「社会教育から住民自治へー松本市のとりくみ」 田開寛太郎氏 松本大専任講師 閉校あいさつ 川瀬憲子 自治体学校長・静岡大学教授 詳細は別紙

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

「自治体学校 in 松本」(7/23～25)での学びと今後市政に活かすこと

日本共産党 平林多津子

1日目 全体会

記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」 中山徹(奈良女子大学教授)

【参院選の結果から考える】

- ・「市民意識と投票との関係」について重視する政策を調査したところ圧倒的に多いのは「経済・雇用」「社会保障」「外交・安全保障」「物価高」「憲法改正」についてはほとんど意識されていない。
- ・日本経済の低迷、雇用の不安定化、社会保障の後退は新自由主義的施策によってもたらされた。
- ・9条を変えることがどのような意味を持っているのかが、国民に充分伝わっていない。
- ・地方政治が抱えている問題が全国的に共通しており、それを抜本的に変える共通した方向性を示す必要がある。

- ・国と自治体の政策を統一的に捉える。国の政策を変えない限り地域問題は解決しない。

①日本経済に再生を進める中で地域経済の再生を進める。

②社会保障制度の抜本的改善を進めることで地域福祉の向上を図る。(社会保障の予算は多くが地元で循環する)循環型地域経済を確立する主体は市町村

【自治体の政策を地域の視点でとらえる】

地域で暮らし続ける保障は？

- ▲公共施設等総合管理計画・コンパクトシティなどは、人口減少に対応して地域を縮小する考えであり悪循環(生活不便→都心部へ転居→公共施設、民間サービスの縮小→生活不便)
- ◎安心して子育てをし、年をとっても地域で暮らし続けられるようなまちをつくるのは、市町村のしごと。日常生活を支える公共施設とサービス(日常的な医療・高齢者福祉・障がい者福祉・社会教育・小学校・保育所・幼稚園 etc)や 地域での移動手段の確保が大切

【地方自治拡充の視点からとらえる】

- ・自治体は国の下請けではない。
- ・全ての基本は住民自治。市民は実践(まちづくり)を通じて成長する
- ・地方自治の拡充を進めるためには行政責任の明確化が避けられない。
- ・政府と企業が想定するデジタル化社会は市民生活すべてを収益の対象とするもの。具体的施策の内容を民間企業が決めて、民間企業が提供するものとなる危険性

☆学びを市政に活かすために

デジタル化・コンパクトシティ構想など国政の方向性が大きく変わる時期に住民自治として何を大切にすべきか今一度立ち止まって熟慮する必要がある。

記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」 室崎益輝(神戸大学名誉教授)

【自治体の防災を考える視点】

- ・災害の教訓に学ぶ (減災戦略、危機管理、連携協働 9)
- ・災害動向に 대응 (公衆衛生、個別対応、多元防御、最悪想定)
- ・行政の責任を果たす (自助、共助、公助。トップダウンとボトムアップ。第一義

責任と最終責任)

【災害の教訓や動向からの課題】

- ・ 教訓から→SDGs の取り組み。減災の考え方。科学的なマネジメント。
- ・ 動向から→災害の時代と行政。災害に進化と防災の進化。

【行政の実態からの課題】

- ・ 行政の減災力減退（職員や消防団員の減少。法制面財政面での地方自治の形骸化
縦割りの弊害。業務の肥大）

【防災行政の要点】

- ・ 減災のパートナーシップ
- ・ 自助と共助の関係
- ・ 減災のサイクル
- ・ 被害想定 of 制度
- ・ 即応体制の確立
- ・ 情報の取集伝達
- ・ 避難所の設置と運営
- ・ ボランティアの受け入れ
- ・ 住宅等の被害調査
- ・ 住宅再建と復興まちづくり
- ・ 復旧計画の策定

☆学びを市政に活かすために

「数十年に一度」と言われるような激甚災害が日本中のあちこちで起きており、恵那市もいつ襲われるともしれない。そのための備え・体制作りを行っていくことが喫緊の課題であることを改めて感じた。

今後、それらの政策について他市から学び充実させていくことが大切である。

リレートーク「コロナ禍最前線～住民の暮らしを支える自治体労働者最前線」

- ①疲弊の日々だからこそ前を向いて～コロナ対応病院の実態(静岡自治労連 医療部)
- ②コロナ禍を通して考える名古屋市の保健師活動（名古屋市職員労働組合）
- ③労働組合と住民、専門家との共同で吹田市市民課業務委託計画を撤回
- ④「市民自治」を基礎に市民と野党が力を合わせて切り拓いた新しい市政
(神奈川自治労連)

☆学びを市政に活かすために

2日目 分科会 講座7「政府の自治体戦略と対抗軸」

講師 岡田知弘（京都橘大学教授）

- ・ コロナ禍の下での政治的変動と岸田内閣の誕生、その後の政局
- ・ 経済安全保障論の登場と論点
- ・ 第二次安倍内閣以降の地方制度・自治体改革の流れと財界要求
- ・ 岸田内閣の下での地方制度改革の方向
- ・ デジタル改革で住民は救われるか
- ・ コロナ禍で見えてきた「地域」・「自治体」の重要性

☆学びを市政に活かすために

「骨太方針 2022」「新しい資本主義」「デジタル戦略」など次々新しい方針が国から出される中、「第33次地方制度調査会」が発足した。

本来住民自治を基本とすべき地方自治においてこれら国の動向がどのように具現化されるのか、注視すべきと考える。

3日目 全体会

特別講演 「地球環境の危機と地方自治」 宮本憲一（大阪市立大学名誉教授）

- ・三大危機と日本社会
- ・グローバリゼーションの破綻と地方自治
- ・地球環境の危機と持続可能な発展
- ・日本政府の温暖化防止
- ・自治体による温暖化対策の革新を

☆学びを市政に活かすために

「地球環境の危機」「新型コロナによるパンデミック」「ロシアのウクライナ侵略をはじめとする国際的な安全保障の危機」この三大危機に立ち向かうには地方自治の場で何を大切にすべきか？多くの方向性が示された。

特別報告「社会教育から住民自治へ〜松本市のとりくみ」

田開貫太郎（松本大学専任講師）

☆学びを市政に活かすために

本来公民館は社会教育行政にとって重要な役割を果たしていた。公民館のコミュニティセンター化で本来の役割である社会教育の砦としての機能が薄れているのではないかと懸念が各地域から寄せられている。

恵那市では「恵那三学塾」として市民大学講座が多く設けられている。これらの活動が社会教育の立場からどのような役割を果たしているのか？改めて検証したいと考える。

様式第6号（第5条関係）

支出伝票

金額 8,000 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和5年3月31日

恵那市議会議員 平林 多津子

1 支出先 埼玉県川越市菅原町7-34
川越第一ホテル

2 支出年月日 令和4年10月31日

3 支出の項目 研修費

4 支出の使途 宿泊代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第 5 号（第 5 条関係）

領収書貼付用紙

年	度	令和 4 年度	項 目	研修費
整 理 番 号	5	議員名	平林 多津子	
支出の按分の状況	(按分の内容) 合計 (9,000 円) -朝食代 (1,000 円) =8,000 円			
	(按分率) 88.9%		(政務活動費充当額) 8,000 円	
領収書の補足説明	令和 4 年度 経済建設委員会行政視察 オブザーバー参加 一日目 宿泊費			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄				
別紙にて添付				

No. 241964-1

ご利用明細書
Description

川越第一ホテル

〒350-0046
埼玉県川越市菅原町7-34 TEL. 049-226-3711
FAX. 049-226-3716
http://www.kawagoe-dai1.com

お名前 (Name)

平林 多津子

様

お部屋番号 Room No.	ご到着日 Arrival	泊数 Stay	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	ページ Page
1411	2022/10/31	1	2022/11/01	14	2022/10/31	今野 方人	1

日付 Date	お部屋番号 Room No.	ご利用明細 Description	単価 Unitprice	数量 QTY	金額 Charges	入金 Payment
10/31	1411	シングル 禁煙	8,000	1	8,000	
		宿泊基本料			8,000	
		朝食	1,000	1	1,000	
		前受金				9,000
ご署名 Signature					ご利用合計 Total	ご請求額 Balance
会社名 Company					9,000	0

No. 241964-1

領収書

お名前 (Name)

平林 多津子

様

Receipt

川越第一ホテル

〒350-0046
埼玉県川越市菅原町7-34 TEL. 049-226-3711
FAX. 049-226-3716
http://www.kawagoe-dai1.com

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
9,000		
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		9,000

発行月日 (Issue)
2022/10/31収入
印紙

支出伝票

金額 10,000 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和 5 年 3 月 31 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支 出 先 千葉県習志野市津田沼 1-1-1
 JR 東日本メッツ 津田沼
- 2 支出年月日 令和 4 年 11 月 2 日
- 3 支出の項目 研修費
- 4 支出の使途 宿泊代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	研修費					
整 理 番 号	6	議員名	平林 多津子					
支出の按分の状況	(按分の内容) 合計 (10,700 円) -朝食代 (700 円) =10,000 円							
	(按分率) 93.5%	(政務活動費充当額) 10,000 円						
領収書の補足説明	令和4年度 経済建設委員会行政視察 オブザーバー参加 二日目 宿泊費							
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄								
別紙にて添付								

お名前 平林 多津子 様

お部屋番号 807 ご人数 1

ご到着 2022/11/01 ご出発 2022/11/02

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考	1
11/01	前受金	from902		10,700		
	ご宿泊代	807	10,000			
	朝食		700			

ご請求金額 0 (内 消費税: 972)
(内 宿泊税等: 0)



ご署名

発行番号

110213116952 P 1 1 13 * 1 1
22/11/02 00:54 32886

令和5年 3 月 31日

恵那市議会議長
千藤 安雄 様

恵那市議会議員 平林 多津子

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和4年10月31日 ～ 令和4年11月2日
- 2 研修視察先 群馬県上野村木質バイオマス発電所等
埼玉県所沢市役所
千葉県道の駅「発酵の里こうざき」
富士・東部広域環境事務組合
- 3 研修視察名 令和4年度 経済建設委員会行政視察
(オブザーバー参加)
- 4 研修視察者 恵那市議会 経済建設委員会・オブザーバー
- 5 概 要
一日目 群馬県上野村 (木質バイオマス発電所・発電熱利用農園)
二日目 所沢市役所 (廃棄物処理を核とした地域循環共生圏)
千葉県道の駅 (発行に関する取り組みについて)
三日目 富士・東部広域環境事業組合 (ごみ処理の広域化について)
- 6 効 果
 - ・上野村で「地産地活」は地域での経済循環の仕組みづくりの基本となることを感じた。恵那市でも「SDGs 未来都市」として実現できることを模索したい。
 - ・所沢市役所で食品ロスゼロの町にする取組・プラごみリサイクルの取組・市民への啓蒙活動の重要性を学んだ。
 - ・「発酵の里こうざき」では自治体行政と市民団体が共同の思いで取り組む重要性を学んだ。
 - ・富士東部広域環境事業組合では今後の進め方として住民合意を丁寧に行うことの重要性を学んだ。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 平林 多津子

1. 会の名称	経済建設委員会行政視察 (オブザーバー参加)
2. 開催日時	令和 4 年 10 月 31 日 13 時 00 分 ～ 15 時 30 分
3. 会場	群馬県上野村
4. 参加議員名	堀光明、林貴光、太田敦之、沢渡南江、佐々木透、 町野道明 (オブザーバー) 平林多津子、秋山佳寛、服部紀史、伊藤勝彦
5. 参加人数	10 人
6. 内容(目的)	上野村は面積の 96%が森林であり、その資源を活用するため、端材や間伐材をペレット化し、木質バイオマス発電の原料として利用している。発電された電力はきのこセンターで利用され地域の活性化につなげている。上野村が主催するバイオマス発電ツアーを利用し、バイオマス発電の取り組みについて視察する

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 平林 多津子

1. 会の名称	経済建設委員会行政視察 (オブザーバー参加)
2. 開催日時	令和 4 年 11 月 1 日 9 時 3 0 分 ～ 1 1 時 0 0 分
3. 会場	埼玉県所沢市役所
4. 参加議員名	堀光明、林貴光、太田敦之、沢渡南江、佐々木透、 町野道明 (オブザーバー) 平林多津子、秋山佳寛、服部紀史、伊藤勝彦
5. 参加人数	1 0 人
6. 内容(目的)	所沢市では、平成 28 年に地域の循環型社会形成を 推進するため、廃棄物の 3 R (リデュース、リユ ース、リサイクル) に努め、所沢市循環型社会形 成推進地域計画を策定した。取り組みと成果につ いて視察する。

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

(本人作成書類)

令和 4 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 平林 多津子

1. 会の名称	経済建設委員会行政視察 (オブザーバー参加)
2. 開催日時	令和 4 年 11 月 1 日 14 時 30 分 ～ 16 時 00 分
3. 会場	千葉県 道の駅 発酵の里こうざき
4. 参加議員名	堀光明、林貴光、太田敦之、沢渡南江、佐々木透、 町野道明 (オブザーバー) 平林多津子、秋山佳寛、服部紀史、伊藤勝彦
5. 参加人数	10 人
6. 内容（目的）	恵那市も取り組んでいる発酵を活用したまちづくりについて、先進地域であり、道の駅のメインテーマとしている発酵の里こうざきを視察し、発酵をどのようにまちづくりに活かしているかを視察する。

注 1 関係書類を添付すること。

注 2 事業毎に別様として作成すること。

様式第1号(手引き第3章関係)

(本人作成書類)

令和4年度 恵那市議会政務活動費実施(参加)記録書

議員名 平林 多津子

1. 会の名称	経済建設委員会行政視察 (オブザーバー参加)
2. 開催日時	令和4年11月2日 10時30分 ～ 12時00分
3. 会場	富士・東部広域環境事務組合
4. 参加議員名	堀光明、林貴光、太田敦之、沢渡南江、佐々木透、 町野道明 (オブザーバー) 平林多津子、秋山佳寛、服部紀史、伊藤勝彦
5. 参加人数	10人
6. 内容(目的)	山梨県では富士吉田市など4市2町6村が連携し、令和4年2月に「富士・東部広域環境事務組合」が設立された。設立に際しどのような問題点や調整事項があったのか、今後実際に稼働する中でどのような協議事項が必要なのかなどを視察する。

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業毎に別様として作成すること。

支出伝票

金額 33,000 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和 5 年 3 月 31 日

恵那市議会議員 平林 多津子

- 1 支出先 株式会社日本教育新聞社
- 2 支出年月日 令和 5 年 3 月 16 日
- 3 支出の項目 資料購入費
- 4 支出の使途 日本教育新聞年間購読料
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和4年度	項 目	資料購入費		
整 理 番 号	7	議員名	平林 多津子		
支出の按分の状況	(按分の内容)				
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 33,000 円			
領収書の補足説明	日本教育新聞 購読料				
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄					

領 収 証

恵那市議会 日本共産党議員団
平林 多津子 様
(コード: 58 - 534539)

金 額 : ¥33,000-

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2023年4月 ~ 2024年3月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2023/3/16

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台

TEL 03-3282-1111

印 収
紙 入

扱
者
印